

# シリーズ 職場 訪問

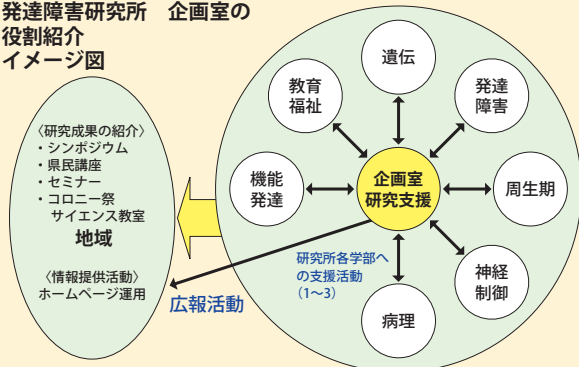
## 発達障害研究所 研究企画調整科 研究支援室

### はじめに

研究支援室は、平成15年度に共同研究科から再編された研究企画調整科に所属しています。

現在、支援室は、発達障害研究所

### 発達障害研究所 企画室の 役割紹介 イメージ図



1. 情報機器管理…ネットワークシステムの運用・管理・作成
2. 広報活動支援…ホームページ作成、各種セミナー・シンポジウムの開催支援
3. 研究支援……情報機器、研究機材の設置・修理、R I 施設運用支援

内における研究の補助や広報、情報機器の管理・運営を主に担当しています。

### ● 研究支援業務(概要)

高度情報化時代に対応した効率的で高品質な情報の伝達を実現させるために平成16年度に研究支援室ができました。

近年、研究に関する情報の電子化が進み、知的所有権に関する事務手続きや高度化する分析機器の維持、管理などが問題となってきました。そこで支援室が側面からお手伝いすることによって、研究者が本来の業務である研究に専念できる環境を整えることに貢献しています。

さらに、電子情報工学・メディアカルエンジニアリング等の専門的知識を用いて、実験環境整備や情報の適正化や保護を担当しています。また支援業務として、所外への研究成果の紹介を行う業務もサポートしています。

### 研究所ホームページ



### ● 支援業務紹介

コンピュータやインタフェース技術などを利用し、地域と研究所を結びつけるお手伝いをしています。

研究所1階に研究支援室とサーバー室があり、7部門1科への支援業務を担当しています。研究支援室の仕事は、研究所職員の業務支援と研究所外への広報活動支援があります。これらの日常業務を、大きく分けると、以下の3つに分類されます。

#### 1・情報機器管理

コンピュータ機器の保守管理と情報セキュリティ管理

#### 2・広報支援活動

ホームページ運営管理・広報用印刷物作成

#### 3・研究支援

理工学側面からの研究支援

以上のように、情報処理技術を用いて研究所内の研究部門や研究者個人が、それぞれの研究成果を社会に還元する業務の後方支援を担当しています。



### 各種サーバー

ホームページ管理・所内メール・掲示板等の管理をしています